



インストラクターのサポートを受ける山下院長

一目惚れの電子カルテ・パワーを全開。 医療を通して、地域の全ての子どもたちが 幸せになるようお手伝いします。

小児科

●ケンこどもクリニック様(静岡県島田市)

2009年7月1日にオープンしたばかりの同クリニック。山下 健一院長は、東京大学医学部附属病院・遠州総合病院・藤枝市立総合病院と一貫して小児科をご担当。その豊富な実績をご自身の経営するクリニックで活かしています。その理念は、医療を通して【地域の全ての子どもたちが幸せになるようお手伝いすること】。発達障害を含めた小児の一般医療・救急医療とともに、小児健診・予防注射などの保健的分野まで幅広い医療活動を展開しています。開業と同時に導入したのが電子カルテシステム。「メディカルステーションを運用している二人の先輩医師を訪ねて見学したところ、機器のデザイン・画面の色調・文字の並びなどを見て一目惚れ。とりわけ気に入ったのは、フリーに絵が描ける機能(ペンタブレット)を備えていたことですね。小児科の場合、所見を検査データだけでなく、絵で分かりやすく表現すればより効果的に説明できます。導入に当たり3社コンペをしましたが、結局BML製を選ぶことに。実際に使ってみて、その便利さに満足しています」(山下院長)

現在、受付に2台、診察室に1台、処置室に1台、サーバー1台の構成によりご活用。BMLの《メディカルステーション クリニック》が、同クリニックの明日の医療を支えてまいります。

患者さんへ、お医者さんへ
うれしい電子カルテ。

